



2023-2024年度 国際ロータリーのテーマ
世界に希望を生み出そう
CREATE HOPE in the WORLD

写真提供: 池之上誠会員

Rotary  **倉敷南ロータリークラブ**
国際ロータリー第2690地区第7グループ 創立Jul. 7, 1961
〒712-8051 倉敷市中畝6丁目6-17

第 2960 例会 R. Song 「奉仕の理想」 天候：晴れ No.2960/2024. 4. 12

Guest なし Visitor 毘舎利様（和歌山南）

出席 会員数 60名（うち出席規定免除者 16名②名①4名）

4/12の出席率 62.26%（出席者 33名、内①9名）

欠席 安藤、土井、石本、三宅(典)、三宅(繁)、中川、沼本、小田、関家、嵩田(晴)、滝川、和田(務)、
渡辺(英)、山本(英)、柳沢、横田、吉住、小林、井手、渡辺(昇)、各会員（20名）

●浅見副会長

- ・本日は、土井会長がお休みのため代行を務めさせていただきます。
- ・4/14にロータリー米山記念奨学生オリエンテーションが松江市で開催されます。
- ・【会長の時間】（浅見副会長）子供の頃はこの新学期の時期を迎えると非常に新鮮な気分になりトキメキしましたが、最近はそういう環境がめっきりなくなりました。年を取って時間が経つのが早く感じるのは、心のトキメキが無くなったからだと思います。トキメキやワクワクを忘れてしまった大人たちの一年はアッという間に過ぎてしまう。ということです。一方で、こうした考え方に対して19世紀のフランスの哲学者ポール・ジャネが発案したのが「ジャネーの法則」で、人生のある時期に感じる時間の長さは年齢の逆数値であるというもので、年をとるにつれて自分の人生における一年の比率が小さくなるために体感として一年が短く時間が早く過ぎる。と感じるということです。どちらが正しいかは別として、いずれにせよ毎日がトキメキやワクワクを見つけながら日々を過ごしたいと思っています。

●幹事報告（山本幹事）：4月のロータリーレートは1ドル151円。他、来信10件

●親睦家族委員会（栗元副委員長）

- ・4月にお誕生日を迎えられる方は、柳楽会員、杉原会員、の2名です。

●雑誌記録委員会（中西委員長）ロータリーの友4月号の記事紹介：①ラーニングセンターにログインし利用してください。②ダメ出しをすると脳が硬直する。原因を追究するには肯定質問をすることをお勧めします。

- スマイル報告（石田副 S.A.A）※紙面の都合上、内容を一部割愛しております。
 - ・浅見副会長、山本幹事、佐藤直前会長、石田副 S.A.A: 和歌山南 RC 毘舍利（びしやり）様の御来訪を歓迎致します。
 - ・浅見副会長、山本幹事、石田副 S.A.A: 本日の卓話「クラブ協議会・地区研修協議会報告」和田会長エレクトさま、一緒に参加された皆様よろしく願い致します。
 - ・原会員：妻の誕生日に綺麗な花束を有難う御座いました。
 - ・佐藤会員：妻の誕生日に綺麗なお花を有難う御座いました。
 - ・井上会員：先日、妻の誕生日にクラブから素敵なお花を送って頂きました。
 - ・齋藤会員：息子に初孫ができました。名前は選考中です。
 - ・山本幹事：4/7(土)に春季オールロータリアンテニス大会に出場し、岡山後楽園クラブの方とペアを組み、リーグ2位、総合13組中5位で自己最高位の成績でした。
- プログラム卓話：「クラブ協議会/地区研修協議会報告」4月7日(日)開催6名出席
 - ・和田会長エレクト：会員増強の話ばかりでは会員は増えていかない。退会防止、ロータリーに加入して頂く次世代の人材の数、育成も大切なことである。エンドポリオの理解と活動によりポリオ撲滅を図り、大切な命を守ることができます。
 - ・石田次期職業奉仕委員長：自己研鑽や職業奉仕を務めるための職場例会、法律や税務相談など専門知識を生かした相談会の実施、地域貢献している方を表彰する制度、四つのテストを意識した活動で各々が研鑽していくことが重要です。
 - ・井上次期社会奉仕委員長：各部門で清掃活動、ボライティアなど様々な活動報告がなされた。物を寄贈する時には、物自体にロータリーマークを表しているもので、ただ渡すだけでなくイメージアップに繋げて欲しい。
 - ・野口次期青少年奉仕委員長：ロータリー青少年交換などを通じて若い世代の社会人がリーダーシップ能力を伸ばせるよう支援することが重要。青少年が将来出現する課題を克服できるよう将来に対する奉仕、人類全体での奉仕を通じて努力することが必要です。
 - ・青井次期幹事：地区目標、地域に役立つ奉仕活動の実践、公共イメージの向上、会員増強、活動資金の確保、地区大会への参加に加え、2025年国際大会の参加。
 - ・青井会員（寫田(晴)次期国際奉仕委員長ご欠席のため代行）：2690地区国際奉仕の現状報告として、国際奉仕活動をしているクラブは全体の69%、世界奉仕資金を活用した事業をしている地区が全体の34%、米山奨学金の寄付をしているクラブが全体の71%となっています。

例会プログラム予定：4月19日(金)卓話「倉商野球部から学んだこと」岡山県立倉敷商業高等学校 野球部監督 梶山和洋様 / 5月10日(金)卓話 青少年に関する卓話 青少年奉仕委員会